

## 新一年生に 楽天イーグルスキャップをプレゼント



れました。

同イベントは、東北6県の新小学校一年生に入学記念としてキャップ（帽子）をプレゼントするもので今年で6年目になり、市内の新一年生309人に贈られました。

また、本年は県内の小学校を代表して飯豊小が選ばれ、楽天イーグルス球団関係者が直接訪れてプレゼントの贈呈イベントが行われました。

その後、永井怜アカデミーコーチによる野球体験やマスコットのスイッチ君と一緒に

「イーグルぐるぐる体操」が行われ、子どもたちは笑顔で交流を深めていました。



## 海の恵みを蓄えた アサリ試験操業



アサリの試験操業は4月18日、相馬双葉漁業協同組合旧松川浦支所で行われました。

当日は今シーズン2回目の出漁。

同支所の船着き場から22隻が出港し、約400キログラムのアサリを水揚げしました。

放射性物質検査の結果、検出限界値（1キロ当たり12.5ベクレル）未満であり、水揚げされたアサリは市内を中心に販売されました。

アサリの試験操業は、8月まで週2回程度行われる予定です。

## 早朝から大勢の市民が参加 市民総参加 空き缶拾い

### 空き缶拾い

第38回市民総参加空き缶拾いは4月14日、6時の花火を合図に、市内一斉に行われました。

市と市地区衛生組織連合会が主催。

空き缶拾いは、道路や空き地などのごみを無くし、きれいで住みよい地域づくりを目指すことを目的に毎年開催されています。

参加者は早朝の澄んだ空気の中、協力して空き缶などのごみを集め、それぞれ指定のごみステーションで分別を行いました。



## PTSD対策支援へ 寄付ありがとう



株式会社WDIの清水謙代表取締役は5月13日、市役所を訪れ、立谷市長へ寄付金を手渡しました。

同社は、国内でハードロックカフェなどのレストランを運営しており、寄付金は、国内のハードロックカフェ各店で行われたプレスレット販売などによるチャリティ活動で集まった募金です。

清水代表取締役は震災以降、運営する店舗で募金活動を行うなど、本市を継続的に支援しており、今回で8回目の寄付となります。

寄付金は、PTSD対策支援に充てられます。

# 元の場所に里帰り ふるさと相馬歌碑再建



ふるさと相馬歌碑再建式典は4月20日、鶴ノ尾岬駐車場で行われ、約200人の参加者が歌碑の再建を祝いました。  
東日本大震災復興祈念「ふるさと相馬」歌碑再建式典と題し、ふるさと相馬歌碑再建実行委員会の主催。  
ふるさと相馬歌碑は、ふるさと相馬を愛する会が主体となり市民らの協力を得て平成14年4月、同地内に建立されましたが、東日本大震災の津波により一時流失しました。その後、愛する会の渡邊満州会長と会員の必死の捜索により発見され、8年ぶりに現



地に再建立。  
式では、主催者を代表して鈴木一弘ふるさと相馬歌碑再建実行委員会委員長があいさつし、ふるさと相馬を愛する会の渡邊会長が、「東日本大震災の津波で流され一度は探し出すことを諦めかけていましたが、やっとの思いで歌碑を探し出すことができ、元の場所に里帰りさせることができましたことは、大変うれしく思います」と述べました。  
続いて、来賓を代表し、立



谷市長が「歌碑はこの場所のシンボルであり、元の場所に戻ってきたことは復興の一步と感じます。再建立に感謝します」と祝辞を述べました。  
また、ふるさと相馬の曲を全国に広めた歌手のさとう宗幸さん、歌手の高橋佳生さん、歌手の庄子眞理子さんが駆け付け歌声を披露し、市民有志らの参加によるオカリナ演奏や創作ダンスなど式典に参加した市民らと一緒に歌碑の再建を喜び合い、式典は大いに盛り上がりました。

## 防災への誓い新たに 市消防春季検閲式

市消防春季検閲式は4月21日、二の丸球場で開かれ、きびきびした動きで通常点検や分列行進を行いました。  
式には、消防団員と女性消防隊など約500人が参加しました。  
山田行雄消防団長と立谷市長の訓示を受け、団員は予防消防の重要性を共有するとともに、防災への士気を高めました。



## 地域の期待に応える 磯部小プール落成式

磯部小学校プール落成式は4月26日、同校体育館で行われ、関係者約90人が出席し、プールの落成を祝いました。  
立谷市長が式辞を述べ、齋藤和彦磯部小学校校長があいさつを述べました。  
施業者の青田由広株式会社セイユー建設代表取締役から立谷市長に鍵が引き渡され、青田代表取締役と設計を行った幕田宙晃株式会社共立建築設計事務所代表取締役、佐藤健二日栄地質測量設計事務所原町営業所長に立谷市長から感謝状が贈呈されました。  
プールは今年の夏から授業で利用します。



## 家庭で眠っていた品をリサイクル 青空フリーマーケット



市民青空フリーマーケットは5月3日、スポーツアリーナそうま西通路（ピロティ）で開かれ、多くの人たちでに

ぎわいました。  
フリーマーケットは、家庭内に眠っている日用品などの有効利用を目的に例年ゴールデンウィーク中に開催されます。

晴天にも恵まれ、会場には開始前から多くの人が訪れました。

今年は24店舗が出店。

訪れた人たちは、出店者とコミュニケーションを交わしながら、買い物を楽しんでいました。

## 親子で米作り体験 2019 田んぼの学校



2019 田んぼの学校（米作り体験塾）は5月11日、百槻地区で開催され親子20人が参加し、田植え作業を行いました。

田んぼの学校は、自然とのふれあいによる知的好奇心の高まりと、昔ながらの稲作の体験を通じた健康でたくましい心身の成長を目的に、飯豊小学校百槻方部親子会が主催。当日は、自然農法を実践している地元百槻の横川松二朗さんを講師に迎え、参加した子どもたちは、田んぼの生き物について、イラストを交えながらクイズ形式で楽しく分かりやすい説明を受けました。

## 野菜と花を植えて世代間交流 東部子ども公民館



東部子ども公民館の世代間交流「野菜と花の苗植え」は4月18日、同公民館敷地内で

行われ、放課後児童クラブの児童約40人が参加しました。  
苗植えは、松川老人クラブの会員5人の協力を得て、社会福祉法人報徳会の主催により、子どもたちと地域の高齢者との触れ合いを目的に開催。参加した児童らは、松川老人クラブのアドバイスを受けながら、ジャガイモやトマトなどの野菜と花の苗を丁寧に植えました。

野菜は、6月ころを目安に収穫が見込まれており、児童

## 笑顔で過ごした家族の時間 みんな集まれ、こいのぼりの下へ



子どもたちのふれあいイベント「みんな集まれ、こいのぼりの下へ」は5月6日、川

沿西公園で開かれ、会場を訪れた家族連れはダンスの披露や昔遊びなどを楽しみました。  
青空にたなびくこいのぼりの下、クラップス相馬のチアダンスがオープニングを飾り、イベントがスタートしました。  
会場では、チアダンスやフラダンスなどが披露されたほか、竹馬などのむかし遊びなどが行われました。

会場に集まった家族らは、公園内の遊具で遊んだりイベントを眺めたりしながらゴー



ルデンウィークの一日を過ごしました。



らは自分たちの植えた野菜の成長を楽しみにしていました。

## 自衛官募集相談員 委嘱状交付式

自衛官募集相談員委嘱状交付式は4月19日、市役所で行われ8人に委嘱状が交付されました。

自衛官募集相談員は、地域で自衛官募集の広報活動などを目的としており、任期は令和3年3月31日までの2年間で、立谷市長から一人一人に委嘱状が手渡されました。

立谷市長は「親身になって相談にのり活動してほしい」とあいさつし、福岡理自衛隊福島地方協力副本部長からは自衛隊募集の現状と相談員の重要性が述べられました。



## 交通事故をなくす 全国交通安全 運動出動式



子どもや高齢者の交通事故を防ぐ「春の全国交通安全運動」出動式は5月10日、市民会館前駐車場で行われ、交通安全関係団体が参加しました。式では、市交通対策協議会会長の立谷市長が「市、警察、市民が一緒になって交通事故防止に努めましょう」とあいさつ。

続いて行われたアトラクションで、みどり幼稚園の園児が「赤青黄いろ」「青空へのぼろう」の2曲を元気に歌い、続けて「交通ルールを守り安全に過ごすことを誓います」と誓いの言葉を述べました。

## 和のおもてなし

### 市役所茶席

市役所茶席は4月25日、市役所1階御仕法通りで行われ、100人の市民らが訪れました。イベントは、裏千家茶道愛好会の協力の下、市役所に来た方にくつろいでいただくことを目的に開催されたものです。

参加者は、簡単な作法を学びながら、お茶やお菓子を楽しみました。



## 子どもたちの熱い戦い 相双リーグ兼北相リーグ開幕

サッカー場で行われ、今年度のシーズンがスタートしました。

同リーグには、相馬市、南相馬市、新地町のチーム合計25チームが参加。

開会式では、相馬S.Cジュニアキャプテンの角虎珀選手が選手宣誓をしました。青空の下、選手たちは元気にボールを追いかけていました。選手たちの戦いは、10月ごろまで続きます。



相双リーグ兼北相リーグの開幕式は4月14日、相馬光陽

## 災害公営住宅の 自主防災組織 認定証交付式



自主防災組織の認定証交付式は4月19日、市役所で行われ、南ノ入自主防災会会長の宍戸信明さんが認定証の交付を受けました。

東日本大震災後に市で整備した住宅団地としては、北高野団地に次いで2番目の結成。式では、立谷市長から宍戸さんに認定証が手渡され、「新しい集落で助け合いの中心として活動してほしい」との言葉が送られました。

これまでに結成された自主防災組織は72組織です。